



令和7年度 学校だより
城南っ子

〔学校教育目標〕
自律的に学び、認め合い、
ともに成長しようとする児童の育成
○自律的に学ぶ子 ○仲間を大切にする子 ○心身ともに健やかな子

那覇市立城南小学校
令和7年12月15日
第34号
文責：校長 田島正敏

イルミネーション点灯



研究授業

12月の1・2週は経年研修の授業研と校内研修授業が行われました。1年生では算数（いろいろなかたち）を三角形や四角形の色板や棒などを使っていろいろな形を作りました。3年生は国語（三年とうげ）民話の面白さを叙述に即して読み取りました。6年生は算数（図形の拡大と縮小）拡大や縮小の意味を理解し、三角形の拡大図と縮図のかき方を基に、四角形の拡大図や縮図をかき方を考えてかく授業でした。授業者の先生は、子どもたちの実態に合わせて、発問したり、教材を工夫したりして授業改善を行い、子どもたちも先生に頑張りにしっかりと応え、授業に集中して取り組んでいました。みんなよく頑張りました。

世界エイステーの取組

子どもたち1人につき1つ配ったレッドリボンを下校時に貼り付けてくれました。偏見を持たず差別をしないというメッセージが完成しました。ご来校の際にご覧下さい。



11日(木)にアイスプログラム(国際理解教育)が4年生対象に行われました。那覇市内の6名のAETの先生が本校に集まり、それぞれが外国の1つの国を紹介するプログラムです。今回は、韓国、ベトナム、フィンランド、エジプト、イギリス、インドの6か国でした。子どもたちを6つのグループに分けて先生方が廻って説明する形で授業を行いました。子供たちは、事前学習で6か国から1つを選んで国旗や人口、観光名所や食べ物について調べて授業に臨みました。授業では、子どもたちが調べた以上に、その国の文化やスポーツ、食べ物などの紹介がありました。ベトナムで紹介されたスポーツのキックシャトルコック（バトミントンの羽のようなものを蹴って行う）は初めて見る子も多かったようでした。世界には知らないことがいっぱいあります。子供たちにはいろいろな国のこと学んで、知見を広げてほしいと思います。

11月29日(土)にイルミネーション点灯式が行われました。

午前中にまち協の皆さんと30名を超える中学生ボランティアの皆さんのが電飾や飾りつけをしてくれました。飾りつけには高所作業車も使って行われました。午前中に飾り付けはほぼ終えてまち協の方が配線を頑張ってくれました。

夕方になりいよいよ点灯式が始まりました。吹奏楽部のクリスマスソングを交えた曲の演奏が進む中で、いい感じにあたりは暗くなり、いよいよイルミネーションの点灯です。ファンファーレの演奏後、点灯スイッチが押されました。辺り一面キラキラした中にもしつととした上品な感じのイルミネーションが瞬いています。

その後、サンタも訪れてみんなにお菓子のプレゼントを配つていました。

タイマーにより、毎日おおよそ17時半頃に点灯して22時頃には消灯します。まだ見てない方は、ぜひこの時間帯に一度は見に来ていただきたいです。

アイスプログラム



子供たちの事前に調べたシート

